



## 平成 19 年度財政状況

# 岩見沢市の家計簿

市は毎年、4月から翌年3月までを会計年度として予算を作り、市税や国・道からの補助金などを市民生活に直接つながる事業に使い、年度が終了したときに決算を行います。

その予算の概要や年度途中の執行状況などは、その都度皆さんにお知らせしています。

今月号では、平成20年3月31日までに、税金などの収入や事業などで使った支出の、平成19年度の各会計予算執行状況など、市の財政状況をお知らせします。

### 市の会計について

市は、その事業の性質により一般会計、特別会計および企業会計に分け、予算を作ります。

一般会計は市の基本的な経費を計上し、特別会計は国民健康保険や介護保険のように、特定の事業を行うため、一般会計と区分して個別に収支を管理しています。

そして、一般会計と特別会計には、決算を行う前に出納整理期間(左記参照)を設けています。今月号では、この期間終了前である3月31日までの状況をお知らせしているため、執行率や収入率が低いものもあります。

また、病院、水道、下水道事業は、民間企業と同じように企業会計の手法で事業を行い、必要な経費を、利用料金などの収益でまかなう独立採算制で運営しています。

### 出納整理期間とは：

会計年度(4月1日から翌年3月31日まで)の間に、終えることのできない収入や支出の事務を整理するために設けられた期間で、翌年4月1日から5月31日までの間のことをいう。企業会計には出納整理期間はない。

## 一般会計の歳入

区分	解説	予算額	収入済額	収入率
市税	市民税や固定資産税、都市計画税など、皆さんが納める税金	93億2,800万円	89億2,155万円	95.6%
地方譲与税	国税として徴収され、市に譲与されるお金	6億3,190万円	4億4,706万円	70.7%
地方交付税	国税などの一部から、市の財政状況に応じて交付されるお金	140億3,500万円	142億328万円	101.2%
分担金及び負担金	保育所費や学校給食費などの行政サービスを受けたときに負担するお金	8億6,757万円	7億4,414万円	85.8%
使用料及び手数料	まなみーる(市民会館)や市営住宅などを使用したときの料金、住民票などを交付したときの料金	8億1,874万円	7億2,562万円	88.6%
国庫支出金	福祉事業や道路、公園、学校整備など特定の事業のために国から支出されるお金	55億6,146万円	48億3,765万円	87.0%
道支出金	福祉事業や農業事業などの特定の事業のために北海道から支出されるお金	18億9,505万円	14億6,748万円	77.4%
財産収入	市が保有する財産を売却したときの代金や貸したときの料金	2億5,267万円	1億8,526万円	73.3%
諸収入	貸付金の元金と利子、その他さまざまなお金	42億2,922万円	36億4,416万円	86.2%
市債	道路、公園、学校整備などを行うときに国や金融機関から長期的に借り入れるお金	44億8,060万円	2億2,120万円	4.9%
その他	前年度からの繰越金など	46億1,862万円	38億9,261万円	84.3%
合計		467億1,883万円	392億9,001万円	84.1%

## 一 般 会 計 の 歳 出

区 分	解 説	予 算 額	執 行 済 額	執 行 率
議 会 費	議員の報酬や議会を運営するためのお金	2億7,589万円	2億6,974万円	97.8%
総 務 費	市役所や出張所の管理、各種証明書の発行や一般的な事務を行うためのお金	49億1,878万円	34億2,460万円	69.6%
民 生 費	児童や高齢者、障がい者の福祉や生活保護のためのお金	108億7,145万円	98億5,126万円	90.6%
衛 生 費	健康診断などの保健事業やごみ処理などの環境衛生のためのお金	19億6,097万円	18億6,760万円	95.2%
労 働 費	雇用の促進や勤労者福祉のためのお金	1億2,879万円	1億2,081万円	93.8%
農 林 水 産 業 費	農業や畜産、林業の振興のためのお金	37億6,303万円	36億4,418万円	96.8%
商 工 費	商工業や観光の振興のためのお金	19億1,280万円	11億8,270万円	61.8%
土 木 費	道路や公園、市営住宅の整備のためのお金	71億9,354万円	56億7,392万円	78.9%
消 防 費	消防署などを運営するためのお金	12億2,776万円	12億2,776万円	100.0%
教 育 費	小・中学校や図書館、まなみーる（市民会館）など、教育や文化、生涯学習のためのお金	48億5,509万円	42億6,851万円	87.9%
公 債 費	国や金融機関から借り入れたお金の元金と利子を返済するためのお金	63億2,579万円	62億7,647万円	99.2%
諸 支 出 金	公社に対して貸し付けを行うためのお金	27億4,971万円	27億4,005万円	99.6%
予 備 費	年度中途の不測の事態に対応するためのお金	5億3,523万円	0円	0.0%
合 計		467億1,883万円	405億4,760万円	86.8%

## 特 別 会 計 予 算 執 行 状 況

各 特 別 会 計	予 算 額	歳 入		歳 出	
		収 入 済 額	収 入 率	執 行 済 額	執 行 率
国 民 健 康 保 険 費	116億6,907万円	97億4,558万円	83.5%	101億2,738万円	86.8%
と 畜 場 費	1億3,887万円	1億2,498万円	90.0%	1億1,270万円	81.2%
公 共 用 地 等 造 成 費	4億30万円	1億8,440万円	46.1%	3億4,388万円	85.9%
公 設 卸 売 市 場 費	6,720万円	5,836万円	86.8%	6,104万円	90.8%
高 等 学 校 費	5億9,496万円	5億4,646万円	91.8%	5億7,466万円	96.6%
企 業 用 地 造 成 費	13億9,203万円	161万円	0.1%	13億8,707万円	99.6%
老 人 保 健 費	103億9,860万円	97億8,082万円	94.1%	93億2,601万円	89.7%
農 業 集 落 排 水 事 業 費	4,751万円	3,910万円	82.3%	4,051万円	85.3%
介 護 保 険 費	58億8,625万円	52億8,895万円	89.9%	52億6,586万円	89.5%
北 村 簡 易 水 道 事 業 費	1億3,433万円	8,176万円	60.9%	1億2,539万円	93.3%
栗 沢 町 簡 易 水 道 事 業 費	1億2,782万円	1億1,850万円	92.7%	1億2,062万円	94.4%
栗 沢 町 下 水 道 事 業 費	2億7,450万円	1億9,647万円	71.6%	2億210万円	73.6%
北 村 農 業 集 落 排 水 事 業 費	5,459万円	4,754万円	87.1%	4,858万円	89.0%
駅 北 土 地 区 画 整 理 事 業 費	2億9,590万円	1億1,515万円	38.9%	2億2,078万円	74.6%
合 計	314億8,193万円	263億2,968万円	83.6%	279億5,658万円	88.8%

## □市有財産の状況 平成20年3月31日現在

建物	499,209 m <sup>2</sup>
土地	24,657,918 m <sup>2</sup>
山林	17,066,449 m <sup>2</sup>
機械器具(車両)	235 台
基金	20,236 m <sup>2</sup>
	139億8,475万円
有価証券	4,832万円
出資による権利	7億2,747万円

市が保有する財産には、市役所、支所、まなみーる（市民会館）などの公共施設や土地、いろいろな目的のために積み立てた基金（貯金）などがあります。

市有財産は、市民の皆さんからお預かりしている貴重な財産です。市はこの財産の安全かつ確実な管理・運用に努めています。

## □1人・1世帯当たりの市税の負担額は

区分	金額	1人当たり	1世帯当たり
市民税	40億4,339万円	43,991円	96,968円
固定資産税	35億1,129万円	38,201円	84,208円
市たばこ税	6億9,496万円	7,561円	16,667円
その他の税	6億7,191万円	7,310円	16,113円
合計	89億2,155万円	97,063円	213,956円

平成20年3月31日現在 人口91,915人 世帯数41,698世帯

市税の収入は、長期化している景気停滞によって、今後も税収の伸びが期待できない状況です。このため市は、取り組む事業の選択、見直しを行い、効率的な事業の実施に努めています。

## □市債の現在高 平成20年3月31日現在

各 会 計	現在高
一般会計	463億1,554万円
特別会計	39億3,922万円
公共用地等造成費	2億1,972万円
公設卸売市場費	1億7,996万円
高等学校費	6億2,562万円
農業集落排水事業費	1億2,298万円
北村簡易水道事業費	3億352万円
栗沢町簡易水道事業費	8億1,293万円
栗沢町下水道事業費	12億6,931万円
北村農業集落排水事業費	3億2,828万円
駅北土地区画整理事業費	7,690万円
合 計	502億5,476万円

市債（借金）には道路、公園、学校整備など建設事業費の世代間負担を公平にする役割がありますが、その返済が将来の世代の大きな負担とならないよう適正な運用に努めています。

## 平成19年度下期

平成19年10月～平成20年3月

## 企業会計の概況

### 下水道事業会計

業務の状況

処理区域面積	2,174 ha
普及率	81.2 %
水洗化率	98.0 %
処理水量	5,199,079 m <sup>3</sup>

経理の状況

収益的	収入	6億2,499万円
	支出	11億5,255万円
資本的	収入	25億6,914万円
	支出	29億4,216万円

### 水道事業会計

業務の状況

給水戸数	42,193 戸
給水人口	87,838 人
総配水量	4,931,306 m <sup>3</sup>
1日平均配水量	27,947 m <sup>3</sup>

経理の状況

収益的	収入	6億8,482万円
	支出	8億1,972万円
資本的	収入	4億6,462万円
	支出	8億1,843万円

### 病院事業会計

業務の状況

市立総合病院	
入院1日平均	476 人
外来1日平均	1,127 人
市立栗沢病院	
入院1日平均	67 人
外来1日平均	94 人

経理の状況

収益的	収入	57億6,094万円
	支出	53億4,841万円
資本的	収入	12億3,144万円
	支出	25億8,562万円